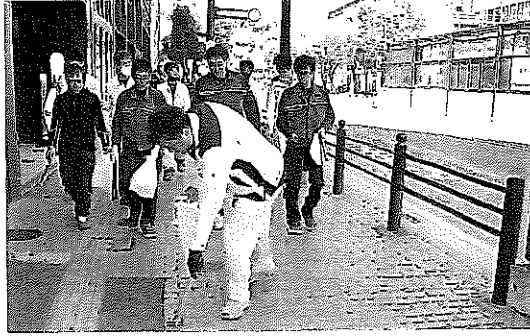


## 熊本高森線で美化活動 県電設協、131人がごみ拾い

熊本県電設業協会（松尾修一会長）は21日、熊本市中心街の熊本高森線

市と協定を結び、年2

で、28回目の道路清掃に



回実施している「道路ふれあい美化ボランティア活動」。会員企業の社員とその家族ら131人が参加し、白川の大甲橋から坪井川の桜町橋までの1・5キロの歩道や植樹帯に捨てられたごみを約1時間かけて拾い集めた。

作業に先立ち熊本市役所前で開かれた出発式では、安全福祉委員会の田村太作氏（タイハイテクノス）が「毎回活動ができるのも皆様のおかげ。コロナの5類移行で車両や人の往来も多くなっている。ケガや事故のないよう互いに声を掛け合いながら作業してほしい」と委員長メッセージを伝えた。